

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 184
分水嶺区分:	P818 ~ P657 ~ P716 (H198とH199の間)	(3) 山行日:	2005年 5月 4日	(4) 天候:	晴: 積雪 m		

(5) 参加者氏名および会員番号		サポート要員氏名および会員番号					
新妻 徹	5868						
侍園 毅	12898						
佐藤 守	13431						
計		計					
3名		名					

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ボンペンケ前衛峰(818ジャンタルム) ~ P818(ボンペンケ岳) ~ P657 ~ P716												
アプローチ:	札幌 - 八雲 - 上八雲 - キソンペタヌ支線 - 二股 - 東支流 - P818												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	二股BC	遊楽部岳	140	4	27.4	42	13	26.8	300		6:00	B-4	(8)・(9)
分水嶺到達点	818南峰	遊楽部岳	140	5	34.6	42	12	30.2	714	12:20	12:30	B-4	(10)
	P818	遊楽部岳	140	5	35.7	42	12	46.5	816	13:10	13:20	B-4	(10)
	P657	遊楽部岳	140	4	32.2	42	12	42.4	666	15:20	15:30	B-4	
分水嶺離別点	P716	遊楽部岳	140	3	58.6	42	12	59.8	721	17:00	17:10	B-4	
歩行終了点	二股BC	遊楽部岳	140	4	27.4	42	13	26.8	300	18:30		B-4	(8)・(9)
総歩行時間(休憩時間を除く):											12時間00分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

キソンペタヌ川二股付近に古い造材搬出道がある他は、人工施設は無い。

(9) 水および植生に関連した特記事項

キソンペタヌ川二股周辺に植林帯が見られる。
P657とP716の中央分水嶺上に標高記載のない2ピークがあるが、P716肩の南東峰南面にカタクリの群落があり、熊の足跡もなく静かな秘境を形成している。

(10) その他の特記事項

キソンペタヌ川二股のBCからP818に登頂し、更にP818南峰群(P1~P3)を全てトレースして、5月3日のP716へ中央分水嶺を北上した。
厳しい藪漕ぎもあり、最終ルート旗をP716肩に見つけて、長い一日の登降を終了。
疲れた足取りでBCに帰着したが、全く無人の山域であった。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
